

## 行政相談所

日時：11月19日（木）午前10時～午後4時 場所：福島支所第7会議室  
 行政相談員（敬称略）：徳田芳朗☎ 0955-47-2422 問合せ先  
 〃福島支所市民課

## その他のお知らせ

税務署タックスアンサー  
サービスの一部終了

よくある税の質問に答える手段として利用されている「タックスアンサー」のうち、「電話音声・ファクシミリ」サービスは、11月30日でサービスを終了します。

なお、「インターネット（携帯電話サイトを含む）」のタックスアンサーは、引き続き充実に努めますので、気軽に利用してください。また、税に関する一般的な相談は、近くの税務署に電話し、音声案内に従つて「1番」を選択すると、国税局の「電話相談センター」につながりますのでご利用ください。  
**[国税庁ホームページ]**

<http://www.nta.go.jp/>

【問合せ先】  
 平戸税務署☎ 0950-23-2131

J-POWER 輪島フルホリデー  
@まつうら2009

火力発電所を一日開放し、楽しいイベントを無料（一部有料）で開催します。ぜひご来場ください。

日時：11月15日（日）午前10時～午後3時 場所：J-POWER電源開発松浦火力発電所（志佐町白浜免字瀬崎458-1）

内容：発電所見学会・仮面ライダーウルトラマン会・握手会あり・パトカー・白バイに乗つて記念撮影（松浦警察署協力）・フワフワ遊具・ゲームコーナー！・食べ物屋台（有料）など

※小雨決行。なお、新型インフルエンザ流行の状況により中止する」とありますので、ご了解ください。

問合せ先：J-POWER松浦火力発電所 企画・管理グループ 鹿野

1 中田・水田☎ 0956-72-1247  
 FAX 0956-72-1247

## 中小企業事業主の皆さんへ

平成22年7月から「障害者雇用納付金制度」の一部が改正されました。

これにより、従業員が201～300人の企業は、平成23年4月から申告を行つていただくことになりました。

【問合せ先】（社）長崎県雇用支援協会  
 助成・納付部☎ 095-8267-1165

## 人権擁護委員の委嘱

10月1日付で、法務大臣から下記の方々が人権擁護委員に委嘱されました。

石橋長嘉さん（鷹島・石川）  
 前田公子さん（福島・伊万里釜）

## 【人権擁護委員の使命】

国民の基本的人権が侵犯されることがないように監視し、侵犯された場合には、その救済のため、速やかに適切な処置をとり、常に自由人権思想の普及高揚に努める。

【問合せ先】長崎地方法務局☎ 095-826-8127

## 抱えきれない借金でお困りの人へ

長崎財務事務所では、多重債務相談窓口を開設しています。返済しきれないほどの借金を抱えてお困りの人からの相談を受け、必要に応じ弁護士・司法書士などの専門家を紹介します。気軽にご相談ください。

○相談時間 月～金曜日（年末年始、祝祭日を除く）  
 午前9時～正午、午後1時～5時

○問合せ先 長崎財務事務所☎ 095-843-4311（内線37）  
 長崎市昭和3丁目256-9 長崎地方法務局分室3・4階  
<http://www.mof-fukuoka.go.jp/nagasaki>

## 小型船舶操縦免許証 更新・失効 講習案内

○日時 11月28日（土）

受付=午前9時30分 講習=午前10時～

○会場 文化会館リハーサル室

○対象 有効期限が1年以内に切れる免許証  
 および失効している免許証

## ○持参するもの

- ・操縦免許証、認印、料金
- ・下記に該当する場合は「住民票（本籍記載）」  
 ①住所の記載の無い「海技免状」をお持ちの人  
 ②住所記載のある「操縦免許証」をお持ちの人で、記載事項に変更のある場合（合併による市町村名変更の場合は不要）  
 ・写真は当日撮影します。

## ○料金（講習時間）

更新講習 9,000円（1時間）

失効講習 15,000円（2時間20分）

※写真代、送料含む。

○備考 できるだけ事前に予約してください。

## ○主催・問合せ先

入枝海事事務所 鹿児島市西陵6-23-7

☎ 099-281-7753 FAX 099-281-7472

# インフォメーション

## 市民の伝言板

### 第9回混合ダブルス杯 バドミントン大会

日時 || 12月6日（日）午前9時～

会場 || 松浦スポーツセンター 出場

資格 || 市内在住者または市バドミ

トン協会認定のクラブに所属してい

る人。同協会登録者（同協会未登録

者は当日受付。登録費1,000円）

**種目** || [混合ダブルス] : クラス別

（A、B、C）個人は抽選でペアを決

定。ペア出場も可。50歳以上は1ラ

ンク下げて申し込み可。【男女ダブ

ルス（トーナメント）】: 混合ダブル

ス参加者で希望する人。

**参加費** || 登録者1,000円 高校生500

円 **服装** || 試合時の服装は、日本バ

ドミントン協会が推薦するものを原

則とします（襟あり）。**組合せ** || 主

催者に一任 **申込方法** || スポーツセ

ンター中央掲示板に設置した箱に備

え付けの申込書に記入の上、投函し

てください。FAXでの申し込み可。

**申込期限** || 11月25日（水）その他

事故などは参加者の責任とし、主催

者は一切の責任を負いません。各自

スポーツ保険の加入をお勧めします。

**問合せ先** || 川本 **☎** 0956-74-0347

313 **FAX** 0956-74-0347

**FAX** 0956-72-4092

ブルー **☎** 0956-72-5252

着衣水泳体験・AED講習会

日時 || 11月21日（土）午後3時～4時30分

場所 || ビートスイミングクラブ松浦プール

募集人数 || 30人

**募集対象** || 着衣水泳に関心のある小

中学生から成人までの市民

**申込方法** || 申込方

式に記入の上、投函し

郵送またはFAXで申し込んでくだ

さい。**参加料** || 無料（ただし傷害保

険料1人100円が必要

**申込期間** || 11月2日（月）～14日（土）用

意する物 || 水着、着衣水泳授業用の

服上下（洗濯したもの）

**申込・問合**

せ先 || ビートスイミングクラブ松浦

ブルー **☎** 0956-72-5252

## 「全国学力・学習状況調査」の結果

平成19年度から実施されている「全国学力・学習状況調査」が、今年度も4月21日に実施され、国語、算数、数学の学力調査と、生活習慣や学習環境に関する質問紙調査を行われました。※この調査は、学力のすべてを測定したものではありません。

今年は本市から、小学校6年児童259人、中学校3年生徒297人が参

加しました。8月末に公表された結果の中から、本市の状況をお知らせし

ます。※この調査は、学力のすべてを測定したものではありません。

### 全国一斉 「女性の人権ホットライン」強化週間

夫・パートナーからの暴力、職場におけるセクシュアル・ハラスメントなど一人で悩まず、電話してください。

**女性の人権ホットライン**  
**0570-070-810**

11月15日（日）～21日（土）  
午前8時30分～午後7時  
(土・日は午前10時～午後5時)

—長崎地方法務局 長崎県人権擁護委員連合会—

改善策	課題	成果	質問紙調査
※注 ①家で勉強をする。②朝食をしつかりとる。 ③適切な睡眠をとる。 ○問題先 ○問合せ先 学校教育課	<p><b>小学校</b></p> <p>国語: 漢字を正しく読むことがよくできている。 算数: 四則計算や図形の性質がよく理解できている。</p> <p><b>中学校</b></p> <p>国語: 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことはよくできている。 数学: 展開図で示された立体の性質がよく理解できている。</p>	<p><b>小学校</b></p> <p>国語: ローマ字を正しく読んだり、書いたりすることに課題がある。比喩など文章表現の工夫をとらえることに課題がある。</p> <p><b>中学校</b></p> <p>国語: 主語（主部）に対応させて述語（述部）を通じて書くことに課題がある。</p> <p>数学: 文字式や方程式を解くことに課題がある。</p> <p>事象の起こる確率を求めることに課題がある。</p>	<p>○就寝時間・起床時間は、小中学校とも全国平均を上回っている。</p> <p>○家庭での読書は、ポイントが上昇し、家庭での読書推進が図られている。</p> <p>○テレビゲームの時間は、年々改善されてきている。</p>
<p>○今回の結果をもとに、各学校で「学力向上プラン」の見直しを図り、教える部分と考えさせる部分を明確にし、基礎基本の徹底に努める。</p> <p>○その時間で指導する事項を絞り込み、既習学習を計画的に取り入れながら、繰り返し指導する。</p> <p>○知識や技能の習得とともに、身についた知識や技能を生活や学習に活用する場を設定し、思考力・判断力・表現力などを育む。</p>	<p>○各学校で作成している「子どもの学びの習慣化」をもとに、さらに学校と家庭が連携して家庭学習、読書、ゲームなどの時間を考えていくことが必要である。</p> <p>○家庭学習は、学年ごとに取り組む時間のめやすを決め、その日の授業と連動して、予習・復習をさせる工夫が必要である。</p>	<p>○過去3年間、家庭学習の時間は、全国平均を下回っていたが、小学校で初めて全国平均を上回った。更なる家庭学習の定着が求められる。</p> <p>○テレビやビデオ視聴は、改善されつつあるが、中小学生ともに約3割の子が毎日2時間以上視聴している。</p>	<p>○各学校で作成している「子どもの学びの習慣化」をもとに、さらに学校と家庭が連携して家庭学習、読書、ゲームなどの時間を考えていくことが必要である。</p> <p>○家庭学習は、学年ごとに取り組む時間のめやすを決め、その日の授業と連動して、予習・復習をさせる工夫が必要である。</p>